

SmartSensor® Direct Input アプリ

ユーザーマニュアル

第 1.1 版 (20240126)

2022 年 5 月 9 日 作成

2024 年 1 月 26 日 改訂



株式会社テクロック・スマートソリューションズ

改訂履歴

日付	版	内容
2022/5/9	1.0	新規作成
2024/1/26	1.1	5-6. フットスイッチ PAIR モードに関する記述削除及び注意書き追加 (2024年1月以降販売のSSO-002はペアリングなしでの接続となるため)

目次

1. はじめに	1
2. 本アプリでできること	1
3. 動作環境	1
4. インストール	2
5. アプリの操作	6
5-1. アプリの起動	6
5-2. Bluetooth 測定器の登録	6
5-2-1. インターネットに接続している場合	7
5-2-2. インターネットに接続しない場合	7
5-2-3. 登録された測定器の削除	8
5-3. 入力する測定器の選択とリクエストグループ	9
5-3-1. 測定器の選択	9
5-3-2. リクエストグループ	10
5-3. 測定値の入力	11
5-4. プリセット	13
5-5. 連続入力・Bluetooth 接続再試行	13
5-5-1. 時間設定	13
5-5-2. 連続入力開始・連続入力終了	14
5-5-3. Bluetooth 測定器の接続再試行	14
5-6. フットスイッチ	15
5-6-1. フットスイッチの登録	15
5-6-2. フットスイッチのリスト	16
5-6-3. フットスイッチの選択	17
5-7. 外部ボタン・キーボードによる操作	18
5-8. 測定器・フットスイッチの組み合わせ設定	19
5-9. その他	20
6. トラブルシューティング	21

1. はじめに

本書は、SmartSensor® Direct Input アプリ（以下、本アプリと記載します）の操作説明書です。

2. 本アプリでできること

本アプリでは、以下の操作が行えます。

- ・ アプリに登録したテクロックの SmartSensor® Bluetooth 測定器の測定値を、他のアプリのテキスト入力欄（Excel のセルや Web ブラウザのテキスト入力欄など）に直接入力できます。
- ・ 選択した複数の測定器の測定値を一斉に出力できます。
- ・ アプリ上のボタンやフットスイッチ、外部スイッチ等でデータを入力、または測定値のプリセットができます。
- ・ 指定した時間間隔で、選択した複数の測定器の測定値を自動で連続出力できます。

3. 動作環境

本アプリは、以下の環境で動作します。

- ・ Windows 10 以降（64 ビット）
- ・ Bluetooth4.0 以降の Bluetooth 送受信環境
- ・ インターネットへの接続は必須ではありませんが、機器登録の際接続しておくとう便利です。

また、接続する Bluetooth 測定器の接続モードは、

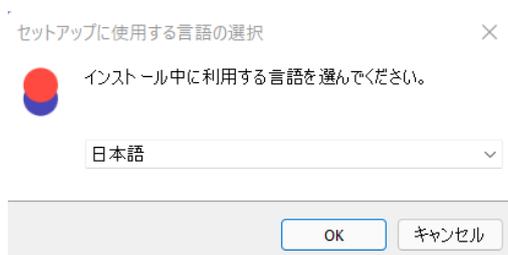
- ・ SIMPLE（アプリをインストールした端末とのペアリングは不要です）
または、
- ・ PAIR（ペアリングをする必要があります）

にしておく必要があります。HID モードでは使用できません。

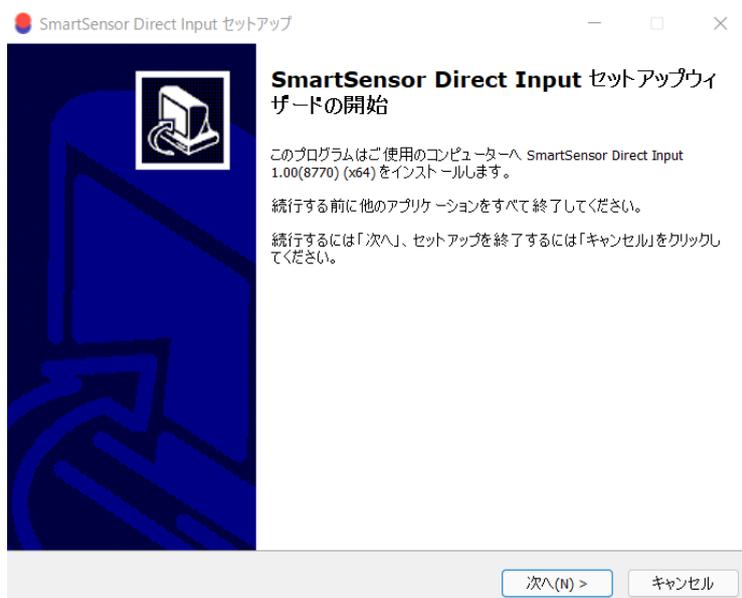
4. インストール

ダウンロードした ZIP ファイルを解凍すると、インストーラーが現れます。

インストーラーをダブルクリックすると、下の画面が表示されますので、任意の言語を選択し「OK」をクリックします。

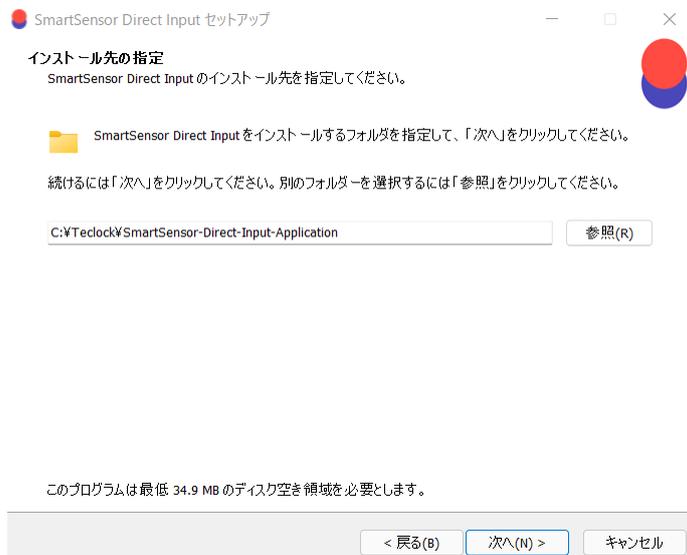


下の画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。

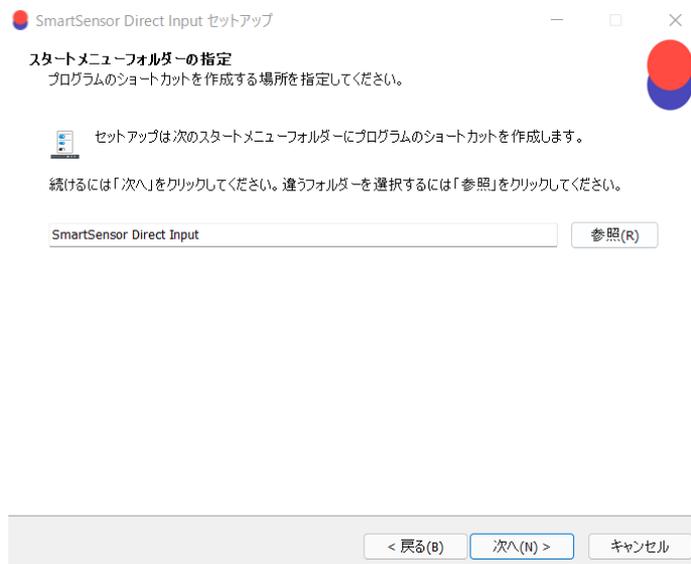


次に、インストール先の指定画面が表示されます。通常は「C:\Teclock」というフォルダの中にアプリがインストールされます。変更する場合は、「参照」をクリックしてインストール先フォルダを指定します。

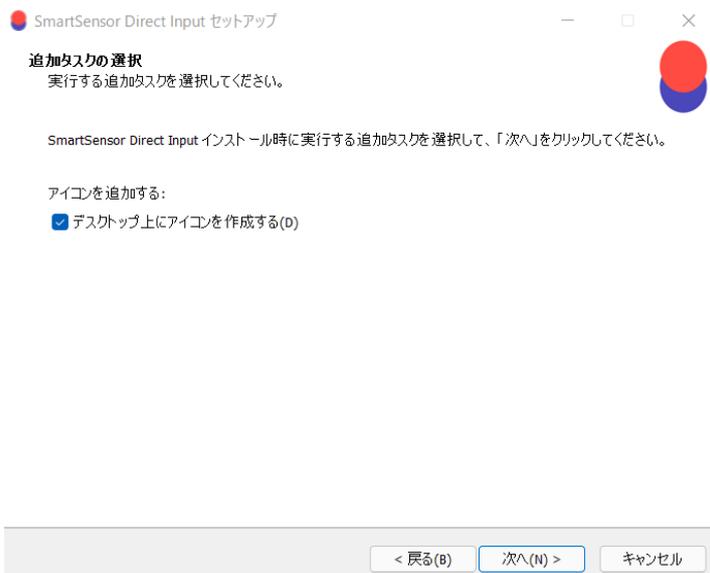
「次へ」をクリックします。



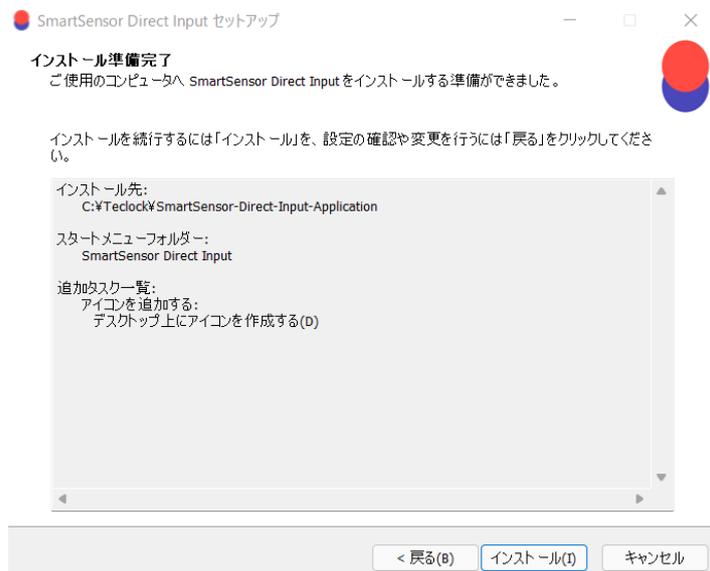
次に、スタートメニューフォルダーの指定が表示されます。
通常は何も変更せず、「次へ」をクリックします。



次に、追加タスクとしてデスクトップにアイコンを作成するか設定します。
通常はチェックを入れたまま、「次へ」をクリックします。



インストールの準備完了画面が表示されますので、問題がなければ「インストール」をクリックして、インストールを開始します。



インストールが終了すると、下の画面が表示されます。チェックを入れた状態で「完了」をクリックすると、アプリが立ち上がります。



※Excel がインストールされている環境の場合、この後アドインがインストールされます。

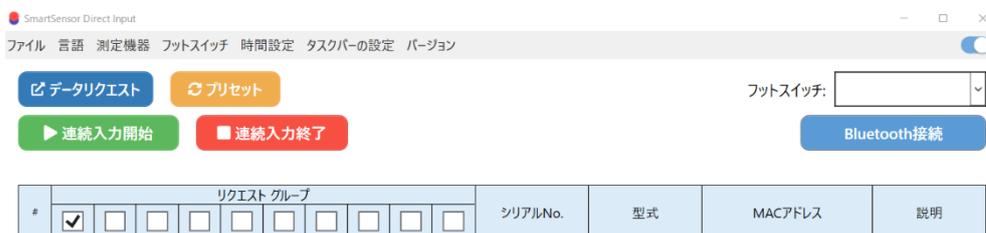


このアドインは、Excel の使用時に「PgUp」「PgDn」キーを無効化するアドインです。このまま有効化しておきたい場合は、「Enable PgUp/PgDn」にチェックを入れます。

5. アプリの操作

5-1. アプリの起動

デスクトップ上に作成されたアイコンをダブルクリックすると、下のような画面が表示されます。初めて起動する場合、下の画面となります。



5-2. Bluetooth 測定器の登録

使用する Bluetooth 測定器をアプリに登録します。

メニューの「測定機器」から「機器登録」を選択すると、下の画面が表示されます。

登録

シリアルNo (必須) :

MACアドレス (インターネットに接続できない場合入力)

型式 (インターネットに接続できない場合入力)

説明 (任意) :

登録 閉じる

5-2-1. インターネットに接続している場合

端末がインターネットに接続している場合、機器の「シリアル No」を半角英数で入力し、「登録」をクリックすると測定器の MAC アドレスと型式を入力せずに登録できます。「説明」の項目は、任意で入力できます。

登録

シリアルNo (必須) :
測定器のシリアルNoを入力
2044B30002

MACアドレス (インターネットに接続できない場合入力)

型式 (インターネットに接続できない場合入力)

説明 (任意) :
Miniインジケータ (1)

登録 閉じる

「登録」ボタンをクリックすると、画面に測定器がリスト表示されます。登録できる測定器の数に制限はありません。

SmartSensor Direct Input

ファイル 言語 測定機器 フットスイッチ 時間設定 タスクバーの設定 バージョン

データリクエスト リセット フットスイッチ: Bluetooth接続

連続入力開始 連続入力終了

#	リクエストグループ										シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>												
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1)

5-2-2. インターネットに接続しない場合

端末をインターネットに接続しない、または上記の方法で登録ができない場合は、下の画面のように「シリアル No」、「MAC アドレス」、「型式」を入力します。「説明」の項目は任意です。

- ・ MAC アドレスの表示方法は、測定器の取扱説明書をご参照ください。
- ・ MAC アドレスは、下の例のように半角英数で入力し、かつ2文字ごとに半角のコロンを入力します。
- ・ 特に MAC アドレスを間違えて入力した場合、Bluetooth 測定器に接続できませんのでご注意ください。

登録

シリアルNo (必須):
測定器のシリアルNoを入力
2044B30002

MACアドレス (インターネットに接続できない場合入力)
測定器のMACアドレスを入力 (半角英数、2文字ごとにコロン)
F5:DB:06:46:26:73

型式 (インターネットに接続できない場合入力)
測定器の型式を入力
SSI-150

説明 (任意):
Miniインジケータ (1)

登録 閉じる

登録に成功すると、5-2-1 と同様に測定器がリスト表示されます。

5-2-3. 登録された測定器の削除

メニューの「測定機器」から「機器リスト」を選択すると、下のような画面が表示されます。

No.	型式	シリアルNo.	MACアドレス	説明	
1	SSI-150	2044B30002	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1)	削除
2	SSI-250	2212B30078	CA:72:79:27:9B:20		削除
3	SSL-250	2101B10001	CD:D7:78:68:AD:B2		削除

閉じる

リスト各行の右側にある「削除」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。「はい」をクリックすると、リストから測定器が削除されます。

機器リスト

No.	型式	シリアルNo.	MACアドレス	説明	
1	SSI-150	2044B30002	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1)	削除
2	SSI-250	2212B30078	CA:72:79:27:9B:20		削除
3	SSL-250	2101B10001			削除

削除してもよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

閉じる

機器リスト

No.	型式	シリアルNo.	MACアドレス	説明	
1	SSI-150	2044B30002	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1)	削除
2	SSL-250	2101B10001	CD:D7:78:68:AD:B2		削除

閉じる

5-3. 入力する測定器の選択とリクエストグループ

5-3-1. 測定器の選択

入力する測定器の行に、下のようにチェックを入れます。

下の例は、3つリストされている測定器のうち、上から1番目 (SSI-150) と2番目 (SSL-250) を入力する測定器として選択したものです。3番目 (SSI-250) は、選択されていません。



5-3-2. リクエストグループ

測定値のチェックを何通りかの組み合わせとして設定し、入力する測定器をまとめて切り替える機能です。チェックの組み合わせでできたものをグループとし、そのグループを切り替えて使用します。

下の例は、一番左側の列に上から1番目、2番目の測定器が選択されています。その右側の列は3番目の測定器が選択されています。また、測定器リストの上の行には一番左側の列にチェックが入っています。

#	リクエストグループ	シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
1	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1
2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	2101B10001	SSL-250	CD:D7:78:68:AD:B2	
3	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	2212B30078	SSI-250	CA:72:79:27:9B:20	

これは、一番左側の列の測定器のグループを入力することを表しています。

たとえば、3番目だけの測定器を入力させたい場合は、一番左側のグループのチェックを切り替えるのではなく、下のようにグループのチェックを変更することでできます。

#	リクエストグループ	シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
1	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1
2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	2101B10001	SSL-250	CD:D7:78:68:AD:B2	
3	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	2212B30078	SSI-250	CA:72:79:27:9B:20	

5-3. 測定値の入力

まず、入力するリクエストグループを選び、画面右側の「Bluetooth 接続」ボタンをクリックします。

接続が成功すると、画面左側に「接続しました」と表示されます。このとき選択した測定器の Bluetooth の表示は点灯状態になっています。

接続しました

#	リクエストグループ										シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1
2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2101B10001	SSL-250	CD:D7:78:68:AD:B2	
3	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2212B30078	SSI-250	CA:72:79:27:9B:20								

次に、メニューの「タスクバーの設定」から、「非表示」を選択します。

この状態で、入力するアプリを開き、「データリクエスト」ボタンをクリックすると、アプリのフォーカスを当てた箇所に測定値が入力されます。

それぞれの測定値の間には、改行コード（Enter キーと同じもの）が入ります。

上の例（Excel）では、1 つ目の測定値と 2 つ目の測定値の間に改行コードが入っている
ので、2 つの測定値は縦に続けて入ります。

Excel の設定でフォーカスの移動先を定義すれば、測定値をあらかじめ決めた箇所に入力
することも可能です。

また、下の例は Web ブラウザの入力欄に入力を行った例です。

The image shows two screenshots of the 'Manual Input | D Factory 2 Engineering: Measurement Value' interface. The top screenshot shows the input fields for LotNo (11111), target difference, minimum value, and a 'Data Request' button. The bottom screenshot shows the same interface after the request, with data populated in the table.

数字	LotNo	測定値 1 (mm)	測定値 2 (mm)	タイムスタンプ	備考	工数
1						
2						
3						

数字	LotNo	測定値 1 (mm)	測定値 2 (mm)	タイムスタンプ	備考	工数
1	11111	0.00	0.001	2022/05/09 19:39:02		
2						
3						

※注意

- ・ リクエストグループを変更した場合、変更先の測定器を接続する必要があります。変更後、「Bluetooth 接続」ボタンをクリックして接続してください。
- ・ 1 つのリクエストグループに同時に接続できる Bluetooth 測定器は、最大 7 台までです。フットスイッチを接続する場合、6 台となります。
- ・ 接続に時間がかかる、または接続に失敗する場合、一度接続先の測定器の値を動かしてから接続を行ってみてください。

また、測定器側の送信ボタンを押しても、入力先アプリに測定値を入力できます。この場合、ボタンを押した測定値の値のみ入力されます。

5-4. プリセット

画面上の「プリセット」ボタンを押下すると、選択されているリクエストグループのチェックされた測定器のプリセットが行えます。



5-5. 連続入力・Bluetooth 接続再試行

指定した時間間隔で自動的に測定値を入力する機能です。また、アプリと Bluetooth 測定器との接続時間についても設定を行えます。

5-5-1. 時間設定

メニューの「時間設定」をクリックすると、下の画面が表示されます。この画面で入力される間隔を設定します。



- ・インターバル：入力する時間の間隔です。最小 0.25（秒）、最大 600（秒）まで入力できます。
- ・タイムアウト：測定器から測定値が入力されるまでの最大待ち時間です。最大 30（秒）まで設定できます。

値を設定し、「設定」ボタンをクリックすると、設定が完了します。

5-5-2. 連続入力開始・連続入力終了

入力先アプリの入力箇所にフォーカスを当て、「連続入力開始」ボタンをクリックすると、指定した時間間隔で測定値が自動的に入力されていきます。

また、「連続入力終了」ボタンをクリックすると、連続入力は終了します。



5-5-3. Bluetooth 測定器の接続再試行

Bluetooth 測定器への接続が失敗した場合、その再試行を行う回数を設定します。「接続の再試行」の欄に、数値を入力します。

下の例は、欄に「3」を設定したケースです。この場合、

- ・最初の接続を 5 秒間試行します。
- ・失敗した場合、さらに 5 秒間の試行を 3 回繰り返します。

接続の再試行回数 (x5秒)

3

5-6. フットスイッチ

テクロックの Bluetooth フットスイッチ (SSO-002) をアプリに登録し、フットスイッチを押すことによって測定値を入力することができます。



5-6-1. フットスイッチの登録

メニューの「フットスイッチ」⇒「フットスイッチの登録」をクリックすると、下の画面が表示されます。

フットスイッチ ×

MACアドレス

説明 (任意):

- ・ MAC アドレスに、フットスイッチ本体に表示されている MAC アドレスを半角英数、2文字ごとにコロンを入れる形で入力します。
- ・ 説明の項目への入力は任意です。

たとえば、下のように入力して「登録」をクリックすると、フットスイッチが登録されます。



フットスイッチ

MACアドレス

D0:16:86:C5:5E:76

説明 (任意):

フットスイッチ 1

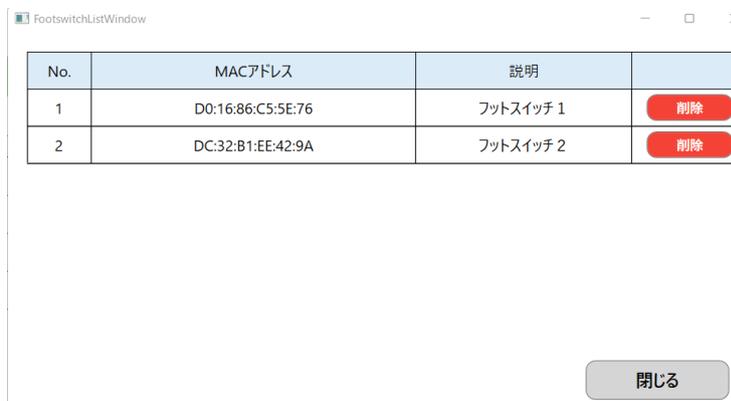
登録 閉じる

5-6-2. フットスイッチのリスト

フットスイッチは、複数台登録できます。

登録されたフットスイッチは、メニューの「フットスイッチ」から「フットスイッチリスト」で、確認できます。

登録したフットスイッチを削除する場合は、削除したいフットスイッチの行の右側にある「削除」ボタンをクリックします。

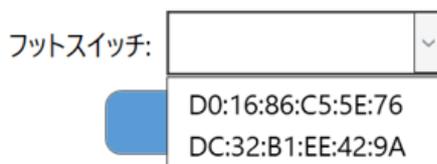


No.	MACアドレス	説明	
1	D0:16:86:C5:5E:76	フットスイッチ 1	削除
2	DC:32:B1:EE:42:9A	フットスイッチ 2	削除

閉じる

5-6-3. フットスイッチの選択

実際に使用するフットスイッチは、画面右側にある「フットスイッチ」のリストから選択します。



接続するフットスイッチの MAC アドレスを選択すると、フットスイッチと端末の接続が行われます。

また、選択したフットスイッチでアプリを終了した場合、次回起動時は選択したフットスイッチに自動的に接続が行われます。

※Bluetooth フットスイッチ SSO-002 について

2023 年 12 月より販売の SSO-002 フットスイッチは PC とのペアリングができませんが、本アプリはペアリング無しでも SSO-002 との接続が可能です。それ以前のフットスイッチも、ペアリング無しでもご利用できます。

5-7. 外部ボタン・キーボードによる操作

本アプリでは Bluetooth フットスイッチの他、

- ・「PgDn」キーの入力に対応する外部スイッチやフットスイッチが使用できます。
- ・たとえば、コクヨ社製のフィンガープレゼンター ELA-FP1 などそのまま対応可能です。
- ・他、「PgUp」キーの押下でプリセットができます。



本アプリのその他のキーアサインは、以下のとおりです。

キーアサイン	操作
PgDn	測定値のリクエスト
PgUp	プリセット
Alt+Shift+P	プリセット
Alt+Shift+B	Bluetooth接続
Alt+Shift+1	リクエストグループの一番左側を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+2	リクエストグループの左側から2番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+3	リクエストグループの左側から3番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+4	リクエストグループの左側から4番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+5	リクエストグループの左側から5番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+6	リクエストグループの右側から5番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+7	リクエストグループの右側から4番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+8	リクエストグループの右側から3番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+9	リクエストグループの右側から2番目を選択し、チェックを入れる
Alt+Shift+0	リクエストグループの一番右側を選択し、チェックを入れる

5-8. 測定器・フットスイッチの組み合わせ設定

測定器のチェックと、使用するフットスイッチの組み合わせを設定します。
設定した組み合わせは、対応するキーの組み合わせで呼び出すことができます。
メニューの「組み合わせ設定」を選択すると、下のような画面が表示されます。

組み合わせ設定

キー組み合わせ フットスイッチ

#	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
1	<input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ									
2	<input type="checkbox"/>	2101B10001	SSL-250	CD:D7:78:68:AD:B2										
3	<input type="checkbox"/>	2212B30078	SSI-250	CA:72:79:27:9B:20										

この画面で、それぞれのリクエストグループに対応させる測定器と、使用するフットスイッチを選択します。さらに、この設定を呼び出すキーの組み合わせを、「キー組み合わせ」から選択します。

下の例は、それぞれのリクエストグループで使用する測定器にチェックを入れ、フットスイッチを選択し、さらにキー組み合わせで「Ctrl+Alt+C」を選択した場合です。

組み合わせ設定

キー組み合わせ フットスイッチ

#	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ
2	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2101B10001	SSL-250	CD:D7:78:68:AD:B2	
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2212B30078	SSI-250	CA:72:79:27:9B:20	

この状態で、「登録」をクリックすると、キー組み合わせ「Ctrl+Alt+C」を押したときに設定した内容が表示されます。フットスイッチを選択している場合、自動的に選択したフットスイッチに接続を行います。

フットスイッチ:

#	リクエストグループ										シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1)
2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2101B10001	SSL-250	CD:D7:78:68:AD:82	
3	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2212B30078	SSI-250	CA:72:79:27:9B:20								

↓ 「Ctrl+Alt+C」

フットスイッチ: AA:BB:CC:DD:EE:FF

フットスイッチを接続中...

#	リクエストグループ										シリアルNo.	型式	MACアドレス	説明
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2044B30002	SSI-150	F5:DB:06:46:26:73	Miniインジケータ (1)
2	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2101B10001	SSL-250	CD:D7:78:68:AD:82	
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2212B30078	SSI-250	CA:72:79:27:9B:20	

5-9. その他

- 画面右上のトグルボタンの操作で、画面を小さく（大きく）変更できます。



- 本アプリは、日本語と英語で表示できます。表示言語を変更する場合は、メニューの「言語」から、表示したい言語を選択します。
- アプリを終了する場合は、メニューの「ファイル」から「終了」を選択するか、画面右側の×をクリックします。

6. トラブルシューティング

(1) Bluetooth 測定器に接続できない

- ①Bluetooth 測定器を正しく登録しましたか。特に MAC アドレスが正しいかご確認ください。
- ②Bluetooth 測定器のモードは HID になっていませんか。HID モードでは接続できません。
- ③測定器を一度 OFF にしてから再度 ON にして接続するか、測定値を動かしてから Bluetooth 接続ボタンを押してみてください。

(2) 測定値が入力できない

アプリのタスクバーの設定を「非表示」にして、入力先アプリの入力箇所にフォーカスを当ててからデータリクエストします。

(3) Bluetooth フットスイッチが接続できない

- ①Bluetooth フットスイッチはペアリングされていますか。
- ②一度フットスイッチを押してから、接続をお試してください。